合同会社やーる
R7年　地域連携推進会議

発表者：サービス管理責任者　保田盛　道代

※弊社GH利用者様含めご家族には、利用時にSNSや必要な場においての写真撮影及び掲載の同意をいただいております。

❶ 本日の趣旨

② 会社概要

❸ 事業紹介

④ 運営報告

❺ 報告事項

地域連携推進会議とは

・利用者様、ご家族、地域住民の代表、共同生活援助について知見を有する者、市町村の担当者等で構成される地域連携会議を開催し、概ね１年以上、運営状況を報告するとともに必要な要望、助言などを聞く機会を設けなければならない。

・会議の開催のほか、概ね１年に１回以上、会議の構成員が事業所を見学する機会を設けなければならない。

・会議の報告、要望、助言などについて記録を作成・公表する。

代表

保田盛　健将
（ほたもり　たけのぶ）

代表プロフィール

・1987年12月26日　石垣市にて出生　現在37歳

・2006年3月　駿河台大学　心理学科卒業

～卒業後は地元へ帰省～

・2006年4月　社会福祉法人わしの里　大浜工房入社→生活支援員として現場で障がい福祉について学ぶ

・2009年4月　株式会社　ゆにばいしがき入社
→相談支援専門員として障がい者と地域との繋がりを学ぶ

・2015年4月　同社事業　子どもホッとステーション
（石垣市委託事業・子どもの居場所事業）
→施設運営責任者として児童福祉並びに経営を学ぶ

・2018年9月　合同会社やーる設立

会社概要

グループホーム
ふだずめー

グループホーム
月光（男性寮）

グループホーム
やーる宮良

・平成30年9月11日会社設立

・令和2年7月1日GHふだずめー開所

（日中サービス支援型共同生活援助）

10名定員×２ユニット=20部屋

併設ショートステイ４部屋

・令和3年11月1日GH月光開所

（介護サービス包括型）男性専用　4部屋

・令和7年9月1日GHやーる宮良開所

（介護サービス包括型）女性専用　7部屋

・現在、アパートタイプのGH建設中。

1棟10名×２棟（ひとり暮らしタイプ）

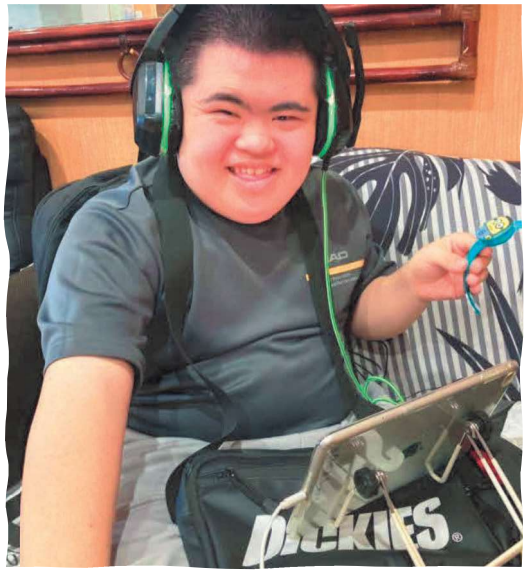
ショートステイ（短期入所）

稼働率：８０％

地域で生活する障がい者の緊急一時の支援等もワンストップを含め行っている。

【ショートステイ主な利用内容】

- ご家族の入院
- 冠婚葬祭によりご家族が島外へ
- 緊急一時入所
- 自宅以外での居場所



理念・行動指針

選ばれるグループホームになるために

従業員　27名　（ふだずめー・月光・やーる宮良）

役職名	正社員	パート	合計
管理者	1名	ー	1名
サービス管理責任者	2名	ー	2名
夜間支援員	6名	1名	8名
生活支援員	8名	ー	8名
世話人	5名	3名	8名

うち資格保持者

介護福祉士：　8名
実務者研修：　2名
初任者研修：　1名
栄養士：　1名
調理士：　1名
強度行動障がい支援者養成研修：　6名

技能実習生受け入れ

現地の日本人スタッフ

訓練の様子

実習生ランチ交流会

利用者様人数　障がい支援区分

	区分2	区分3	区分４	区分５	区分６	定員数
ふだずめー 日中サービス支援型	-	-	6人	8人	6人	20人
月光 介護サービス包括型	1人	-	3人	-	-	4人
やーる宮良 介護サービス包括型	4人	3人	-	-	-	7人
合計	5人	3人	9人	8人	6人	31人

利用者様の特性に
応じた支援。

食事

地域に開かれたサービスの提供

地域住民及び利用者の家族との交流する機会を確保

夜間の適切なサービスの提供

3事業所共に夜間支援員を配置。夜間の
見守りと、排せつ介助、救急対応など。

夜のイベントの充実。

利用者様が充実した地域生活を送る為、外出や余暇活動等の機会の提供。

防犯カメラ

各階とのスムーズな連携と、
見守りをより強化にするため、
防犯カメラを設置しております。

※居室などのプライベート
スペースは除く。

当該法人以外の障がい福祉サービス事業所との連携。

避難訓練
業務継続計画
（BCP）-自然災害・感染症簡易-

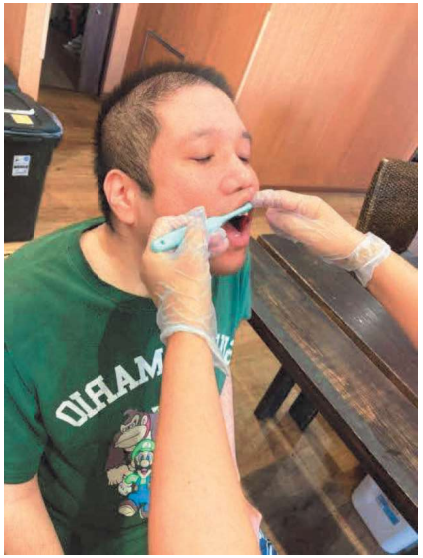
◆福祉避難所に指定◆

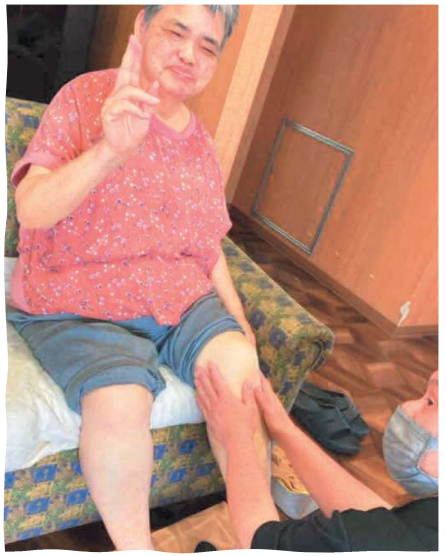
防災訓練：年/1回

※ふだずめーは夜間避難訓練含め、年/2回

災害の際は、近隣地域との連携が必要ですので是非、ご協力頂ければ幸いです。

權利擁護





事故報告書・ヒヤリハット

【3事業所　去年1年間の報告】

- 事故報告書：1事案
- ヒヤリハット：7事案
- ご家族からのご相談：2件

・虐待防止委員会
・感染対策委員会

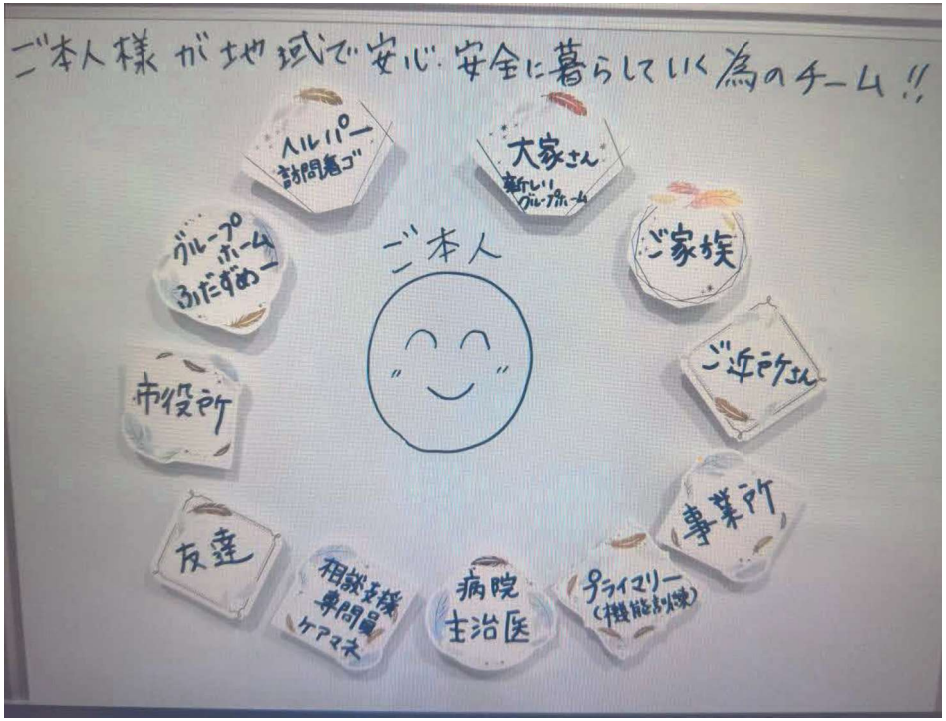
R7年　構成員

・保田盛健将（虐待・感染）
・保田盛道代（虐待・感染）
・山口直美（虐待・感染）
・保田盛健裕（虐待・感染）
・谷本愛美（食品衛生責任者）・感染
・保田盛真澄（栄養士）・感染

ー家族会ー

年/1回12月に開催（自由参加）

家族会とは、ご本人様が地域で安心・安全に暮らしていく為にグループホームとご家族、関係者が協力し合い、ご本人が自分らしく毎日を過ごせるように支援していく為の提案や意見交換をすることを目的とする。



その他の取り組み

1 ・看取り支援　：　開所して４名様の看取りを経験。

2 ・石垣市障がい者虐待防止緊急一時保護事業　：　これまでの実績１名。

3 ・石垣市福祉避難所　：　石垣市と提携。建物が高台にある事とバリアフリーが強み。

4 ・ＡＥＤ設置施設　：　実績はないが２年に１回AED訓練を行っている。
また、参加出来なかった職員に関しては動画で共有。

課題と今後の目標

課題

ご家族との関係性

・ご家族とのトラブルがご本人様の退所に繋がる。

目標

サービスの向上

・理念、指針をもとに支援サービスの向上に努め利用者様から選ばれるグループホームを目指す。

職員のスキルアップ

・資格取得まで育てる事により、福祉サービスに関わる支援員を地域に増やしていく。

ご静聴ありがとうございました

合同会社やーる
代表　保田盛健将

yahru.michi@gmail.com

yahru.com